にいがたSTOP高血圧プロジェクト(案)

達成目標

- ▶ 循環器病(脳卒中、心疾患)による死亡者数の減少
- > 2030 年までに 35~64 歳の収縮期血圧平均 4 mmHg 減少
 - ※ 協会けんぽ新潟支部第3期データヘルス計画 及び 新潟県循環器病対策推進計画

背景

- 新潟県における死亡率(人口 | 0万対)(令和5年)
 心疾患と脳血管疾患を合わせた循環器病が、がんに次ぐ第2位
 ※ 令和5年人口動態統計(新潟県版)
- 都道府県別脳血管疾患による年齢調整死亡率(令和2年) 男性 第6位(人口10万対116.3 全国93.8) 女性 第9位(人口10万対68.8 全国56.4) ※ 令和2年都道府県別年齢調整死亡率
- ⇒ 高血圧は心筋梗塞、心不全、脳卒中などの 循環器病のリスクを著しく高めます!

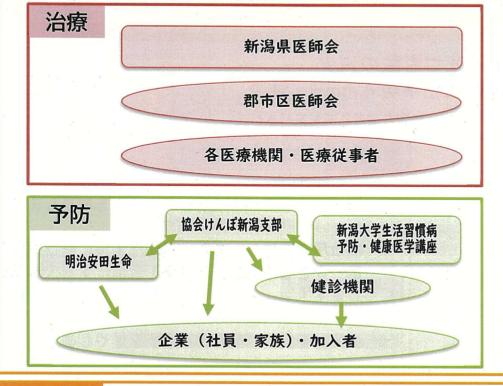
目標

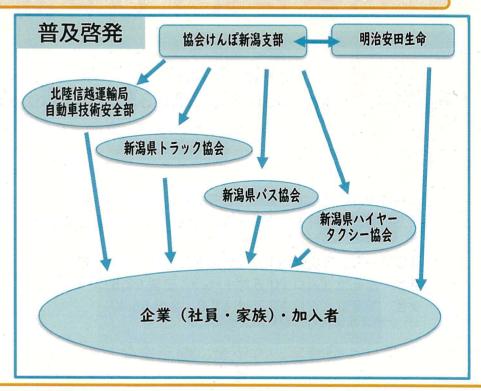
- ☆ 循環器病を正しく理解している人を増やします!
- ☆ 高血圧を予防し、また、適切な治療に結び付ける 第一歩となる<mark>早朝血圧測定を習慣にする</mark>人を増や します!
- ☆ 血圧計を設置、配置する企業を増やします!



関係図

新潟県・新潟県脳卒中心臓病等総合支援センター(脳心センター)





主な取組

治療

- 医療従事者を対象とした研修会
- 家庭血圧測定の実施及び I か月、3か月後のフォローアップの徹底など

予防

- 〇 健診後の受診勧奨
- 各企業内の血圧測定環境整備・測定習慣化のサポート

普及啓発

「朝めし前の朝血圧」→家庭での早朝血圧測定習慣化「めざせ血圧 | 30!」→収縮期血圧 | 30mmHg 以下

「血圧いい値(ね)!」キャンペーン

- アルビレックス新潟ホームゲームでの PR
- にいがた高血圧ゼロチャレンジ
- 健康医療セミナー開催
- TV・ラジオ、協会けんぽ広報誌での PR
- 健康起因事故発生防止の取り組み